

令和8年度 旭川市立愛宕中学校 グランドデザイン

～世界一優しい学校を目指して～

教育目標「未来を拓く、創造性豊かな生徒」

校訓【やる気 本気 根気】 校風【明るい笑顔、元気な挨拶、優しい絆のある学校】

目指す生徒の姿

徳：豊かな心をもつ生徒

(～自他を大切にしている生徒～)

- 感謝の気持ちや他を思いやる心をもつ生徒
- 多様な他者を理解し、適切なコミュニケーションをとることができる生徒
- より良い生き方を考え、自らを律することができる生徒

知：たしかな思考をする生徒

(～主体的に学ぶ生徒～)

- 「好き」を見つけ、主体的に自分を高め続ける生徒
- 自分の考えを進んで発表できる生徒
- 他者の考えを取り入れ、自分の考えを深めたり広めたりできる生徒

体：すこやかな体をもつ生徒

(～たくましく生きる生徒～)

- 生命を尊び、自ら健康・安全に取り組む生徒
- 自己効力感を高め、進んで挑戦しやり抜く生徒
- 生活リズムの安定を図り、運動に親しむことができる生徒

重点：全生徒に対する「学びの保障」

～他者を尊重し、自ら学び続ける生徒の育成～

土台となる学校像

○楽しい学校

勉強がわかり、生徒一人一人の居場所がある学校

○信頼される学校

研鑽に励み、教育の成果を生徒の姿で示す学校

○規律ある学校

規範意識を身に付けさせ、個と集団を高める学校

○安心・安全な学校

生徒が安全に伸び伸びと生活し、安心して通える学校

○生徒の声を聴く学校

生徒の思いや考えを大切にし、学校づくりに生かす学校

教師の姿

◎教育公務員としての自覚と責任をもち、不断に学び続ける

◎生徒の人格を尊重し、生徒・保護者・地域の信頼と期待に応える

◎望ましい人間関係と信頼のもと、明るい雰囲気になり、働きがいのある職場をつくる

【基盤】愛宕中学校区の重点：「一貫・連携・協働」で進める「共育」

一貫：特別支援教育の充実

- 個別の指導・支援計画の充実
- 教育相談、交流授業の実施
- コーディネーターを中心とした支援体制

連携：共に生徒を育てる環境整備

- 9年間を見通した学習のきまり
- 9年間を見通した生活のきまり
- 家庭学習の習慣化
- アウトメディア、情報モラルの連携

協働：働き方改革

- 北海道アクションプラン（第3期）の推進
- 校務DXの促進
- 改革の見える化と文化形成